

国際交流委員会

2009年度外国人研究者等招へい企画の推薦公募について

日本生命倫理学会国際交流委員会では、学会活動の一環として、毎年、海外から研究者または実務家を招へいして、講演会やシンポジウムを開くことになりました。ついては、どのようなかたを招へいするかについて、下記の要領で推薦および受入れを公募いたします。

予算の都合上、2009年度の招へい人数はアジア1～2名程度とします。多くの候補者をご推薦いただきますよう、ご協力のほどをお願いいたします。

推薦・受入れ要領

1. 欧米からの外国人研究者の招へいは比較的多いので、2009年度の学会による招へいは、アジア諸国からとします。
2. 別紙様式に従って、推薦会員氏名および連絡先、被推薦者の氏名、国名、所属、地位、連絡先、推薦理由および主な業績をご記入のうえ、学会事務局までお送りください。
3. 招へい時期は3月または4月を目途とし、1週間程度とします。
4. 学会は、航空運賃、国内旅費、宿泊費および謝金を負担します。
5. 招へいした外国人は、国内で講演会またはシンポジウムでの基調講演等を少なくとも2回行っていただきます。そのための講演会等は、受け入れ機関を募り、受け入れ機関と学会の共催により開きます。2009年度については、東京および京都を考えています。
6. 推薦および受入れ共に、国際交流委員会で審査のうえ、決定いたします。
7. 応募締め切りは1月15日（金）必着とします。

2009年12月8日

国際交流委員会委員長
位 田 隆 一

国際交流委員会
外国人研究者等招へい推薦書

1. 推薦者

(1) 会員 氏名 _____

(2) 会員 連絡先 _____

2. 被推薦者

(1) 氏名 _____

(2) 国名 _____

(3) 所属 _____

(4) 地位 _____

(5) 主な業績 (5件程度)

(6) 推薦理由

招へい外国人受入れ申込書

1. 受入れ機関名

2. 受入れ責任会員氏名、所属および地位

氏名 _____

所属および地位 _____

連絡先

3. 受入れ予定期間

2010年 月 日 ~ 月 日

4. 受入れ形態

講演会 シンポジウム セミナー (いずれかを○で囲んでください。)

その他(具体的に) ()